

透析室では、患者様とスタッフが共に学ぶことを目指し、

毎年患者様のニーズを取り入れながら

その年の旬のテーマを検討し学習会を開催しています。

今年度は10月25日に震度5の地震を想定しての避難訓練を実施しました。

内容は古野医師の講義「災害と透析」、その後回路を切断し実際の経路を通して避難の実技訓練、その結果を踏まえて今後に備えた打ち合わせと意見交換を行いました。

当日スタッフも含めて40名以上の参加があり、実技訓練は緊張感のある内容となり

意見交換も活性化、貴重な意見を得ることが出来ました。

災害はいつ起きるか予測できず最近では留萌も大丈夫とは言い切れません。

このような訓練を今回以降も継続していけることが重要と感じました。

この布担架は、  
どんな場所でも使えるように  
ボランティアさんに  
作ってもらいました。

緊急離脱の  
DVD視聴



布担架(ボランティア作成)



講義

非常時の携帯するもの



透析の  
回路の離脱



意見交換

